

# 電磁波過敏症の症状

その他の予防医学と豆知識

電磁波過敏症は電磁波に過敏なため、身の回りにある微弱な電磁波を浴びただけでも、頭痛や吐き気を感じてしまう人々の症状をいいます。これは、アメリカの医学者ウィリアム・レイ博士によって命名されました。博士によると、電磁波過敏症の患者の特徴は、最初に目、皮膚、神経に症状が現れます。そして次に呼吸困難や動悸、めまいや吐き気などの症状が現れてきます。また、疲労感やうつを伴う頭痛や短期的な記憶喪失、手足のしびれやまひが起こってくる人もいます。その他、目が見にくい、痛い、うずく、皮膚が乾燥する、鼻づまり、鼻水、粘膜の乾燥、頭痛や記憶喪失やうつ症状、異常な疲れ、集中力の欠如、呼吸困難、動悸などの症状が確認されています。レディング大学（英）クレメンツ・クルーム教授が2000年に行った携帯電話が与えるストレス症状でも同様の症状が確認されています。電磁波過敏症の原因については、まだはっきりとは分かりませんが、電磁波によるカルシウムイオン流出や脳中心部の松果体（しょうかたい）からの分泌ホルモンの抑制で、免疫機能の低下でアレルギー状態になりやすいことが原因ではないかと考えられています。すでに日本でもかなりの電磁波過敏症の方がいらっしゃいます。電磁波過敏症の人々は、電車にも乗れず日常生活に支障をきたしていると聞きます。最近、アメリカでも「化学物質過敏症」と並んで患者の数が増大しているそうです。

日本でも電磁波過敏症に対する認識と早急な対応策が急がれます。過敏症というといかにも本人が悪いような印象を与えますが化学物質でも電磁波でも身体にとって良くないものを感知して避けようとする作用と考えれば、症状が無い人のことをむしろ「鈍感症」と呼ぶべきだという意見もあることを申し添えます。

電磁波過敏症の13の症状分類：ウィリアム・レイ博士による

|    |                          |
|----|--------------------------|
| 1  | 目の症状：見難い、眼が痛い、眼がうずくなど    |
| 2  | 皮膚症状：乾燥する、赤くなる、できものなど    |
| 3  | 鼻の症状：鼻詰まり、鼻水など           |
| 4  | 顔の痛み、顔が火照る、むくむ、水泡、ひりひりする |
| 5  | 口の症状：口内炎、金属用の味がする        |
| 6  | 歯や顎の痛み                   |
| 7  | 粘膜症状：乾燥、異常な渴き            |
| 8  | 頭部症状：頭痛、記憶喪失やうつ症状まで多彩    |
| 9  | 疲労：異常な疲れ、集中力欠如           |
| 10 | めまい、気失いのような感覚、吐き気        |
| 11 | 関節痛、肩こり、腕や関節の痛み          |
| 12 | 呼吸：呼吸困難、動悸               |
| 13 | しびれ：腕や足の痺れや麻痺            |